

広報

おだわら

ときめき小田原夢まつり特集号

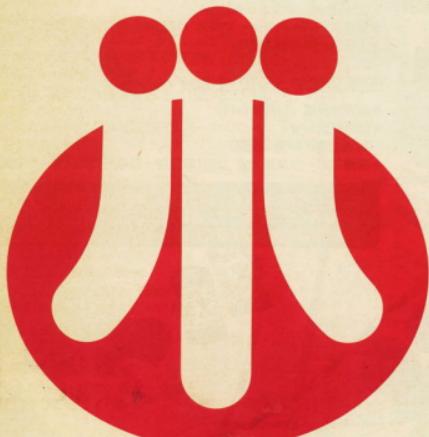


平成元年2月
〒250 小田原市荻窪300番地
編集発行 小田原市役所企画調整部文化室

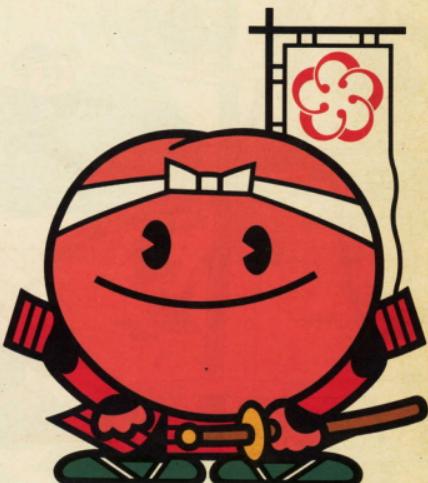
ときめき小田原夢まつり

●テーマ：400年の時を超えて小田原は今、そして未来
●期間：1990年4月～1991年11月

シンボルマーク・キャラクター決定！



●シンボルマーク



●キャラクター

小田原市長

ときめき小田原夢まつり実行委員会
設立発起人代表

山橋敬一郎

市では「おだわら21世紀プラン」に、四大イベントを掲げ、その最初のイベントとして昭和六十二年度に「二宮尊徳生誕二百年祭」を市民と行政の協働により開催しました。

そして来年は、昭和五十年の市制施行から五十周年を迎えるとともに、我が国歴史において中世から近世への節目となった小田原合戦から四百年目に、また、再来年は本市がアメリカ合衆国カリフォルニア州のチュラビスタ市と姉妹都市提携をされてから十周年目にあたりました。

そこで、これらを記念して、今年にわたり「ときめき小田原夢まつり」と題称した市制施行五十周年記念『小田原合戦四百年』『国際交流フェア』の三つのイベントを開催します。

イベントは、決して一過性のものではなく、これを契機として、小田原の活性化、ふるさと意識の醸成、いわばまちづくりの大好きなステップにすることがねらいであります。

わがまちを振り返り、見つめ、来るべき21世紀をみすえ、新たな時代へはばたくまちづくりを進めるための一つの方策として考えることができると思います。また、実績にあたっては、その計画段階から市民団体、企業等が一体となって協思と力を出し合い、心のふれあうものにしたいと考えております。

そこで、今までの市民のみなさんは、各種アンケート調査、「3大イベントを話し合う会」、「3大イベント市民説明会」「わたくしの提案」等を通じて、御意見、御提案をしてください。市内でもイベント調査検討会を設置して、検討を進めています。

今後とも、よろしく多くの市民のみなさんの御参加をいただきながら、小田原にまわる新しいイベントの実施に向けて、いよいよ来年四月から「ときめき小田原夢まつり」実行委員会を発足させ、このイベントが有意義に、また盛大に実施できようよう更に検討を重ねていく所存です。

つきましては、「ときめき小田原夢まつり」へのみなさんの御理解と積極的な御参加、御支援を心からお願ひ申し上げます。

まちづくりへの
大きなステップに



まつり イベントマップ

さとパノラマ劇場



小田原合戦400年の主なイベント

- ・ときめき小田原夢まつりオープニング (1990年4月)
- ・小田原合戦ハンド・イン・ハンド
- ・小田原城郭を囲め市民の輪 風船大会スペシャル (1990年4月)
- ・石垣山大茶会 (1990年4月～5月) (城址公園、一夜城址周辺)
- ・小田原北条サミット・郷土芸能・物産展 (1990年5月)
- ・市民会館、中央公民館)
- ・東京スーパーパフォーマンス (1990年5月) (城址公園)
- ・小田原北条太鼓の創作

国際交流フェアの主なイベント

- ・国際物産展 (1991年5月)
- ・国際交流ジョイントコンサート (1991年8月～9月) (市民会館、中央公民館)
- ・国際スポーツ交流大会 (1991年9月～10月) (市内スポーツ施設)

* ここに掲載したイベントの名称、実施時期、実施場所、内容はあくまで予定です。最終的な確定は、実行委員会設立後になります。ご了承ください。

野外彫刻展

3年ごとに開催されている野外彫刻展。90年には小田原にやってきて、まつりを盛り上げます。城址公園など緑豊かな野外に20点余りの「歴史」をテーマとした彫刻を設置。人工の美と自然の美を融合させた、芸術空間をつくり出します。

ふるさと小田原「山車」と「みこし」のパレード

古くから、祭のスター的存在だった山車・みこし。そして小田原には、その長い歴史のなかで何十もの山車・みこしが引き継がれてきました。

この年の夏祭りには、市内の山車・みこしが大集合。市内を縦横にねり歩きます。また、創作みこしのコンテストも同時開催。わたしたちの血を熱くさせてくれるでしょう。

オープニング、小田原合戦ハンド・イン・ハンド

さあ、勇壮な太鼓の響きとともに、まつりの開幕です。林英哲氏の創作による「北条太鼓」、つづいて開幕宣誓。またその頃、小田原城外郭を囲んで、小田原合戦ハンド・イン・ハンドを市民約1万人の手で開催。かつての小田原城の約12倍にも及ぶ外郭を、人の輪で再現します。その模様は空から撮影され、ジャンボトロンで放映されます。

野球場オープニング

現在、上府中地区に上府中総合公園を建設中です。90年には、まず野球場が完成。そのオープニングイベントが秋には多彩に開催されます。

夢原田小はまる街'90-'91

実行委員会の設立(1989年4月)

プレ・キャンペーン プレ・イベント

- 都トピア提携事業

- 横浜博覧会出展 (1989年3月25日~10月1日)
- 梅千種飛ばしコンテスト等 (1990年2月~3月初旬)
 - (曾我梅林、城址公園)
- 北条幻庵没後400年記念風流祭 (1989年9月30日~11月1日)
 - (北条幻庵屋跡、市民会館等)
- 小田原合戦講話 (1989年度中) (中央公民館、市民会館等)
- 古戦場サミット (1989年10月) (中央公民館)
- 海と山の花火大会 (1989年8月)

市制施行50周年記念の主なイベントと事業

- 記念施設の整備

- 上府中総合公園
 - 辻村植物公園
 - 石垣山一夜城跡
 - 小田原城址
- 市制50周年記念式典 (1990年12月20日) (市民会館)

- 表彰

- 小田原音楽祭

- 市民総ぐるみ手作りの祭典

- ふるさと小田原「山車」と「みこし」のパレード (1990年7月下旬)
- 子供ファンタジー (1990年7月下旬~8月上旬)

- 小田原「幸」の祭典

- 小田原商業フェスティバル (1990年5月~10月)
 - (小田原漁港周辺)

- 全国遊漁船釣り大会 (SURF'90)

- フィッシングマーチ・フェスティバル (SURF'90)
 - (鉢巻橋付近)

- 海の博覧会 (SURF'90)

- 小田原グリルまつり (1990年8月)
 - (常設会場)

- 地場産業フェスティバル

- 全国伝統工芸フェスティバル
 - (1990年8月) (常設会場)

- 小田原「芸術・文化」の祭典

- 音と光のページェント (1990年8月) (市内各所)

- 野外彫刻展 (1990年10月~11月)

- (城址公園及び周辺)

* SURF'90

1990年に相模湾全域を
使って県民・団体・行政・企業
が連携して行なうイベント



音と光のページェント

この夜、小田原は音と光の街になります。競輪場、小田原城天守閣がレーザー光線などで照ばされ、市内各所で花火やイルミネーションがまたたき、競輪場をメインステージとしたコンサートも開かれます。それはあたかも、音と光の野外交響曲。小田原の真夏の夜の夢を、あなたも体験してください。

石垣山大茶会

その昔、一夜城に陣を張った曾我秀吉は、石垣山山頂で茶会を開きました。箱根山々や相模湾を眺めながらすするお茶は、どんな味がしたのでしょうか。そこで風流人の心に学び、往時をしのぶ大茶会を催します。訪れた人々に茶を供し、しばしうれしこの瞬間を忘れていただきます。

海の博覧会・全国遊漁船釣り大会 (SURF'90)

漁業・水産業の楽しさを現代風にアレンジして、相模湾洋イベント・SURF'90とドッキングさせたイベント。沙羅が香る小田原漁港近くの海辺でミニ博覧会。また、沖合いでは全国遊漁船釣り大会なども催します。

竜巻スーパーパフォーマンス

世界的なデザイナーであり、「鉄丸」のベンチマークで舞台の企画・演出まで手がけるやまとも対策氏。ここでは、小田原城天守閣とその周辺を演劇空間として使い、新しいな意象による「人間龍巻」をうたいあけます。

